

全アロン防水組合基本方針	重点施策	目標値・指標等	振り返り・達成状況(○：達成、●：未達 ー：中止)	SDGsへの貢献
<p>1.社会的責任の遂行、法令順守の徹底</p> <p>(1)建物の長寿命化による社会貢献の遂行</p> <p>(2)関係法令・社会規範の順守</p> <p>(3)環境に配慮したもののづくりの推進</p> <p>(4)チャリティ募金の継続</p>	<p>【社会的責任、法令順守】</p> <ul style="list-style-type: none"> アロン建材製品を用いたトータルメンテナンスを提案する 各種経年調査資料を活用して高耐久性と躯体保護機能による建物の長寿命化の提案を行う 関係法規の順守徹底を強化し、不正行為を撲滅する 組合員間での情報共有により、時間外労働の削減を通して、働き方改革を推進する。 環境に配慮した工法・製品を提案し、施工を行う <p>・福祉活動としてチャリティー募金活動を実施する</p>	<p>【社会的責任、法令順守】</p> <ul style="list-style-type: none"> 販売数量 2,060 t 以上/年 あゆみに法令の改正等に関する掲載を行う 水系化：水系プライマーの拡販 125 t (1,250千㎡分 前期実績 118 t) 水系化：水系仕上塗料の拡販 300 t (860千㎡分 前期実績 289 t) 屋根用遮熱仕様化：MDクールカラー-Siの拡販 65 t (195千㎡分 前期実績 54 t) 外壁仕上塗料高耐久化：フッ素の拡販 10 t (30千㎡分 前期実績 2.6 t) 参考：シリコン・フッ素 (前期実績 163 t) SQ-M工法の普及：専用下地調整材の拡販 55 t (27.5千㎡分 前期実績 41 t) SQ-AS工法の普及：QDセッター-Sの拡販 30 t (40千㎡分 前期実績 25 t) 下地拳動緩衝材の普及：SHの維持 3.0 t (160千㎡分 前期実績 3.0 t) EXPO2025を見学し、持続可能な未来社会のデザインを確認する 通常総会時の継続行事として実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1,541t 75% ○ 会員から集めた時間外労働の削減につながる情報を共有した ● 水系プライマー実績 102 t 目標比 81% (前期比 87%) ● 水系フッコート実績 234 t 目標比 78% (前期比 81%) ● MDクールカラー実績 53 t 目標比 82% (前期比 100%) ● 高耐久化塗料(外壁用)実績 4 t 目標比 44% (前期比 150%) 参考：シリコン・フッ素 148 t (前期比91%) ● SQ-M専用下地調整材実績 36 t 目標比 66% (前期比89%) ○ QDセッター-S実績 31 t 目標比 105% (前期比127%) ○ フッコート-SH実績 3.0t 目標比 101% (前期比100%) ○ 4月22日視察実施。視察報告書を作成し公開・共有した ○ 第43期通常総会で実施し、梅光園と石川県に寄贈した 	
<p>2.組合運営の基盤強化</p> <p>(1)組合員数の増員</p> <p>(2)組合員の販売数量増強</p> <p>(3)組合員、商社、メーカーによる三位一体の強化</p> <p>(4)組合員のヘルスケア向上</p>	<p>【組合員の増員と営業力強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各支部は、組合の基本理念とビジョンを良く理解し、行動指針を順守できる施工店の入会を検討する 各支部は、組合員と個別に目標数量と施策を定め、目標管理を継続して実施する 組合目標管理として取り決めた施策を実施する 組合員の従業員に対する健康促進に関する意識づけを行う 	<p>【将来に向けて組合員の増員と販売量増加】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全国で240社を指標とし、増員を図る(第41期 212社 第42期 219社 第43期 223社) 1社当たりの販売数量 7.5 t から10 t へ メーカー表彰対象者数 25社から40社へ 5 t 未満の組合員数 85社から76社へ 目標を達成した社数 49社から63社へ あゆみ等で「ヘルスケア」に関する情報を発信する 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国で240社 第44期 228社(入会5社) ● 6.8t (前期7.5t) ● 23社 (前期25社) ● 88社 (前期85社) ● 29社 (前期49社) ○ 機関紙あゆみに「男性の更年期障害」を掲載した 	
<p>3.組合活動の強化</p> <p>(1)支部活動の活性化</p> <p>(2)技術委員会成果の実効化</p> <p>(3)総務営業委員会成果の有効活用</p> <p>(4)組合発展ビジョン(SDGs)推進委員会成果の有効活用</p>	<p>【組合活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各支部の若手の活性化策として営業提案ツールを武器に管理士会の質の向上、組合員の店別管理士会の開催促進、支部間交流会を通じてレベルアップを図る アロンコートSQ技能工、調査診断・防水管理士の増加 アロンマイスター制度の継続 組合員が提案営業に活かせるよう営業提案ツールのブラッシュアップを行う 入職者増加および離職者防止対策の実施 	<p>【組合活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 営業提案ツールの周知活動を全支部で実施 調査診断・防水管理士検定 合格者50名以上/年間 アロンコートSQ技能工検定 合格者25名以上/年間 アロンマイスター認定者への技術継承に関する協力要請(あゆみ等への記事掲載) 営業提案ツールの活用(あゆみ等を用いて更新情報等の提供) 「夢がちゃんと実現できる！私の未来設計Project」を活用できる有望な教育機関に送付 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主査会・幹事会で意見・要望の確認を実施した ● 31名(東北12名、関東19名) ○ 32名(北海道2名、関東20名、東海8名、近畿1名、中国1名) ○ 271号1名、275号3名の記事を掲載した ○ アロンオールコスト比較表を更新し、周知メールを発信した ● 意見交換は実施したものの具体的な送付先は未検討であった 	
<p>4.重大な品質問題の絶無</p> <p>(1)プライベートライセンス制度の維持</p> <p>(2)技能検定(防水施工-アクリルゴム系塗膜防水工事作業)の受検対策の強化</p> <p>(3)標準仕様書に基づく品質管理の徹底</p>	<p>【品質】</p> <ul style="list-style-type: none"> アロン建材スクール等を利用して、各社選任者を確保する アロンオール防水技能工検定を支部により実施し、有資格者を増加させる 組合員への受検者増加対策を実施し、NBK、GSK等の外部団体と協力を行い、合格に向けた環境を整備する(技能検定実技試験対策用DVDの作成協力) 調査診断・管理士会の講習会やアロン建材スクール等を活用して施工技術の向上を図る 	<p>【品質】</p> <ul style="list-style-type: none"> 重大な品質問題の発生 0件 アロンオール防水技能工 合格者50名以上/年間 技能検定受検者数の維持 100名以上/年間 組合関係者の受検 30名以上/年間 外壁防水施工団体協議会(GSK)に協力し、DVD作成に参画 建材スクールの参加者 50名以上/年間 再発防止対策資料の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 重大な品質問題の発生なし ○ 55名(北海道9名、東北1名、関東14名、東海4名、北陸2名、近畿9名、九州9名) ○ 組合関係者 55名受検予定 (受験促進事業対象者38名) ○ 協力して完成した技能検定実技試験DVDを各社に配布した ○ 119名(北海道30名、東北6名、関東39名、東海14名、北陸2名、近畿8名、四国1名) ● 品質問題への対応としてアロンコートSQの膨れをテーマに今後作成する 	
<p>5.重大な公衆災害・労働災害の根絶</p> <p>(1)リスクマネジメント活動の徹底</p> <p>(2)意識向上のための啓発活動実施</p>	<p>【リスクアセスメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 有害性のある化学物質を含有する製品へのメーカー提供リスクマネジメントシートの活用 安全衛生教育の実施 	<p>【リスクアセスメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 組合員の重大な公衆災害及び労働災害 0件 機関紙「あゆみ」に災害防止に関する記事を掲載 再発防止対策資料の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ○ アンケート集計結果 重大災害0件 軽微な災害 9件発生 (公衆災害5件、労働災害4件) ○ あゆみ274号に転倒災害防止関連記事を掲載した ○ 技術委員会で「熱中症対策の強化」に対応する安全衛生教育動画を視聴できる環境を整備した 	
<p>6.生産性の向上</p> <p>(1)時短に向けた効率の高い施工方法の開発</p> <p>(2)ベテラン技能者、女性技能者の活用</p> <p>(3)技能者に対する社会保険等への加入促進</p>	<p>【生産性向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 機械化・省力化工法の普及に向けた検討を行う。 調査時におけるAI・IoT等のDX活用の検討を行う。 幅広い施工管理者・技能者の活用を啓蒙する(補助業務への対応) 有能な技能者の確保のために建設業退職金制度(建退共)への加入促進 	<p>【生産性向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 吹付け施工見学会の実施や動画などのツール作成の他、時短に関するアンケートを実施し、成功事例の情報提供をする 調査に関わるDX事例等の情報収集を行う 機関紙「あゆみ」に女性が働くやすくなる情報等の関連記事を掲載し、啓発活動を実施 入職者向けや離職防止のためのリーフレット活用 機関紙「あゆみ」に関連記事を掲載し、啓発活動を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 時間外労働の削減に関するアンケートを行い、得られた情報を公開し共有した ● ウェラブルカメラについて調査を開始した。 ○ あゆみ271号に女性が活躍できる施工現場について記事を掲載した ● 各支部のリーフレット活用状況の確認で終わった。 ○ あゆみ273号に高齢技能者が活躍できる現場について記事を掲載した ○ あゆみ274号に建退共の組合員加入状況報告を掲載した 	